テレビジョン放送（他のテレビジョン放送を行わない場合に使用する場合はその旨明記。）

シンボル数（合計）　19.24Mbaud
スロット数（合計）　32スロット
変調方式　８ＰＳＫ、ＱＰＳＫ
誤り訂正率　２／３、３／４
符号化される映像信号の走査方式及び走査線数　一本おき／1125本
符号化された映像信号の水平方向の輝度信号の画素数　1440画素
符号化された映像信号のフレーム周波数　30／1.001Hz
符号化された映像信号の一フレーム当たりの垂直方向の輝度信号の画素数　1080画素
第１番組
シンボル数　9.62Mbaud（補完放送（音声）を含む。※）
スロット数　16スロット
第２番組
シンボル数　9.62Mbaud（補完放送（音声）を含む。※）
スロット数　16スロット

※　補完放送であつて、超短波放送の主音声又はテレビジョン放送の映像に伴うもの以外のものの放送を行う場合は、当該補完放送に係る１秒当たりのシンボル数（当該補完放送に係る１秒当たりのシンボル数の記載が困難である場合にあつては、補完放送に係る１秒当たりのシンボル数）を明記すること。

データ放送
第１番組
シンボル数　0.60125Mbaud
スロット数　１スロット
変調方式　８ＰＳＫ
誤り訂正率　２／３

⑵　狭帯域伝送方式等による衛星基幹放送の業務の場合は、次のように記載すること。

（第68条の規定により一の申請書により二以上の衛星基幹放送の業務の申請を行う場合は、各放送に係る１秒における伝送容量又は１秒における基準伝送容量ごとの合計を記載すること。）

（記載例）　中央の周波数　12.3456GHz
伝送方式　狭帯域伝送方式
基準伝送容量（合計）　13,140,492bps
第１番組　6,570,246bps（補完放送（音声）を含む。※）
第２番組　6,570,246bps（補完放送（データ）を含む。※）
符号化される映像信号の走査方式及び走査線数　一本おき／525本
符号化された映像信号の水平方向の輝度信号の画素数　544画素
符号化された映像信号のフレーム周波数　30／1.001Hz
符号化された映像信号の一フレーム当たりの垂直方向の輝度信号の画素数　480画素

※　補完放送であつて、超短波放送の主音声又はテレビジョン放送の映像に伴うもの以外のものの放送を行う場合は、当該補完放送に係る１秒当たりの伝送容量又は１秒当たりの基準伝送容量（当該補完放送に係る１秒当たりの伝送容量又は１秒当たりの基準伝送容量の記載が困難である場合にあつては、補完放送に係る１秒当たりの伝送容量又は１秒当たりの基準伝送容量）を明記すること。

注５

⑴　超短波放送（教養番組又は教育番組並びに報道番組及び娯楽番組の相互の間の調和をとつて放送番組を編集するものに限る。）又はテレビジョン放送（特別な事業計画により放送番組を編集するものを除く。）を行う基幹放送の業務の場合

放送事項を放送番組の目的別種類（報道、教育、教養、娯楽、その他をいう。以下同じ。）により、次のように記載すること。この場合において、データを併せ送るものであるときは、⑶のデータ放送を行う場合の記載例に準じ、併せて記載すること。

（記載例）　報　道　（一般ニュース、ニュース解説、スポーツニュース、週間ニュース、災害に関する情報等）
教　育　（学年別学校向講座、英会話の時間、職業教育講座等）
教　養　（政治解説、政治討論会、婦人向講座、文学座談会、音楽講座、街頭討論会等）
娯　楽　（音楽、スポーツ行事、小説朗読、演芸等）
その他　（通信販売番組等）
成人向け番組の有無　□有　□無

⑵　超短波放送又はテレビジョン放送を行う基幹放送の業務の場合（⑴の場合を除く。）

放送事項を放送番組の実態に合わせて、分野、主たる言語及び成人向け番組の有無の項目ごとに次の記載例に従つて記載すること。この場合において、データを併せ送るものであるときは、⑶のデータ放送を行う場合の記載例に準じ、併せて記載すること。

（記載例）

分　　野	主たる言語	成人向け番組の有無	備考
学校教育番組（主として高校・大学受験対策講座）		無	
野球、サッカーを中心としたスポーツ番組		無	
ドイツ国内で放送されているニュース、ドラマ、ドキュメンタリー番組	ドイツ語	無	

（注１）　分野の欄は、当該放送番組の特徴が分かるような表現で簡潔に記載すること。
（注２）　主たる言語の欄は、日本語以外の言語を主たる使用言語とする場合にのみ記載すること。
（注３）　成人向け番組とは、性的好奇心をそそるため性的な行為を表す場面又は衣服を脱いだ人の姿態の映像を見せる番組で、青少年に有害な影響を与えるおそれのある放送番組をいう。
（注４）　法第８条に規定する事項のみを放送事項とするものである場合は、備考の欄にその旨記載すること。

⑶　データ放送を行う基幹放送の業務の場合

放送事項を放送番組の実態に合わせて、分野、データ符号化方式の名称及び成人向け番組の有無の項目ごとに次の記載例に従つて記載すること。

（記載例）

分　　野	データ符号化方式の名称	成人向け番組の有無	備考
株価、経済指標等の経済情報	ＸＭＬ方式	無	
最新自動車情報、自動車部品等を紹介する電子マガジン	（何）方式	無	